

2022 WTCS 横浜大会エイジグループ

オペレーションマニュアル 【バイク】

【審判用】

第 3.0 版

本マニュアルのポイント説明ビデオを限定公開します。14分です。一度ご覧になってください
<https://www.youtube.com/watch?v=tkPskN39QBg>



<TOへのご依頼事項>

バイク定点の方への情報通知・連絡用に LINE グループを作成する予定です。
つきましては、LINE にて友達承認を承諾できる方は
LINE アプリの登録とわかる名前で手続きをお願いします。

白石の携帯電話番号は 080-5460-6550 白石の LINE-QR コード ⇒
<https://line.me/ti/p/~zJcgVtFD8>



WTCS横浜 2022 TO 情報サイト
https://www.kn-tu.or.jp/2022wtcs_yokohama_to



作成者	白石 俊己
作成日	2022年5月10日
最終更新日	2022年5月10日

- 更新履歴 3.0 版 2022.5.10
TRI-1 ラン折返し対応追加、TO 一覧および担当エリアを一部変更
グリーンフラッグ中止(最後尾対応)、信号横断路待機所の設営
B10 車両誘導追加
- 2.0 版 2022.5.7
マニュアルのポイント説明ビデオ追加、SCTO 携帯電話番号追加、
TO 一覧および担当エリアを一部変更、B7 横断路の横浜 BAY ホールイ
ベント情報追記、モーターバイク TO サイネージ変更、備品一部修正、コース
写真追加、誤記訂正等
- 1.04 版 2022.5.2 初版作成

目次

□ 集合場所・主要スケジュール

□ 体制

1. TO一覧
2. 配置別スタッフの人数

□ 業務詳細

1. 共通事項
2. 各エリアのポイント
3. 業務詳細および留意点

□ その他

1. 備品一覧
2. 案内板の設置
3. 参加人数の内訳

□ 別紙

- A. コースマップ
- B. バイクコースタイムテーブル
- C. エリア詳細
- D. 案内板設置個所
- E. トイレ配置図
- F. メディカル配置図
- G. コース写真一部

その他関係資料

■ 略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)
CTO	チーフ・テクニカル・オフィシャル(部門のチーフ審判員)
SCTO	サブチーフ・テクニカル・オフィシャル(部門のサブチーフ審判員)
HR	ヘッドレフェリー(審判長)
aHR	アシスタント・ヘッドレフェリー(アシスタント審判長)
TD	テクニカル・デリゲイト(技術代表)
aTD	アシスタント・テクニカル・デリゲイト(技術代表アシスタント)

集合場所・主要スケジュール

2022年5月14日(土)

時間	スケジュール	場所	対象者
16:30-	エイジバイクミーティング (モーターバイクドライバーも含む)	山下公園内トランジション バイクスタート位置付近	バイク TO 及び モータードライバ ー TO 全員

2022年5月15日(日)

時間	スケジュール	場所	対象者
5:30-	TO 受付	山下公園内 KnTU テント	TO 全員
5:35-	エイジバイクミーティング (モーターバイクドライバーも含む)	山下公園内トランジション バイクスタート位置付近	バイク TO 及び モータードライバ ー TO 全員
6:10	モーターバイク関係TOのバイク およびヘルメットピックアップ	山下公園駐車場(予定)	モータードライバ ー TO 全員 (同乗者 TO 2名を含む)
7:00	交通規制開始 公道部分のコース設営。 (バイクスタート想定時刻7:30ま でに)	各ポジション	TO 全員
12:30	山下公園前周回カットオフ (乗車ライン先を予定)	山下公園前	TO 全員
12:55	バイク競技終了 (コース上の選手はDNF)	各ポジション	TO 全員
13:20	バイクコース交通規制解除	各ポジション	TO 全員
	撤収開始 最終競技者に追隨するモータ ーバイク TO の合図にて撤収作 業を実施。 ※ボランティア・警備員へも 最終競技者通過を案内し、労 いの声掛けを実施のこと。	各ポジション	TO 全員
	本部テントで昼食	山下公園内 KnTU テント	TO 全員

体制

1. TO 一覧

チーフ TO / サブチーフ TO 一覧

名前	ポジション	役割	連絡先	備考
白石 俊己	バイク CTO	全体管理	080-5460-6550	無線
小原 博史	バイク SCTO	山下公園エリアの管理 (山下公園中央口 B-1～山下ふ頭入口付近 B-4)		無線 トラマガ(1)、竹ぼうき(3)、ガムテープ(2)、養生テープ(2)、ビニール袋(25)、エマージェンシーブランケット(3)、軍手(10)
中尾 聡志	バイク SCTO	新山下方面エリアの管理 (山下橋付近 B-5～A突堤入口付近 B-11)	090-7013-7514	同上
小林 裕明	バイク SCTO	山下ふ頭1エリアの管理 (ふ頭の山下公園側: D-1～D-5、D-20～D-21)	080-6679-4889	同上 ※トラマガは 山下ふ頭で1個
山田 和彦	バイク SCTO	山下ふ頭2エリアの管理 (ふ頭の海側:D-6～D-19)	070-8346-7007	同上 ※トラマガは 山下ふ頭で1個
竹内 史	ドライバ CTO	モータードライバ全体管理	090-2010-9376	無線 ビニール袋(20)、 軍手(10)
野間 秀樹	ドライバ SCTO	モータードライバ管理・同乗 TO 管理	090-9376-5022	無線

TO 一覧および担当エリア

no	氏名(漢字)	エイジバイク役割	備考	エリート ポジション
1	青山 英司	B1:折返、TRI-1 ランフィニッシュ誘導	右Uターン看板大小 右矢印	CP7-8 sc
2	長嶋 政光	B1 折返、フィニッシュ/周回分岐	減速×4	(NTO)
3	脇屋 元	B1 フィニッシュ/周回分岐	フィニッシュ/周回分岐 看板大小 TIMELIMIT	CP5-6
4	大林 礼子	B2 スタート/周回合流	合流注意×2	CP1-4
5	生田 博	B3 交差点入口	左折、右折、右矢印	CP16-17
6	廣實 正人	B4 山下橋入口、車両誘導	赤白旗、左折×2	CP16-17
7	石戸 勝宏	B4 山下橋入口、車両誘導 旗	赤白旗	CP22-24
8	吉沢 純	B5 山下橋上、 B7 新山下ランプ TRI-1 折返し対応	赤白旗	CP16-17
9	佐藤 倫則	B7 貯木場入口横断路	黄旗 横断路、横断路内 左側通行	CP16-17

10	中橋 麻理	B7 貯木場入口横断路	黄旗 横断路、横断路内 左側通行	CP18-21
11	川井 克紀	B7 貯木場入口横断路 B7 新山下ランプ TRI-1 折返し対応		CP1-4
12	八ッ橋 隆	B9 見晴橋入口横断路封鎖箇所監視 (SEA 業務終了後配置)		SEA
13	塚越 景	B10 鷗橋入口横断路	黄旗 横断路、横断路内 左側通行	CP1-4
14	河野 勇	B10 鷗橋入口横断路	黄旗 横断路、横断路内 左側通行	CP10-12
15	福渡 純	B11 A 突堤入口	右Uターン看板大小 右矢印	(NTO)
16	大谷 圭吾	B11 A 突堤入口		CP16-17
17	下川 昌樹	D1 山下ふ頭入口	赤白旗、左折	YP1-4
18	浜山 恭光	D1 山下ふ頭入口	赤白旗、 工所用矢印	CP10-12
19	北野 健二	D2	右矢印 右矢印(D3 用)×2	(NTO)
20	中深 明日香	D4	右折	CP16-17
21	綱島 浩一	D4	左折	CP13-15
22	門屋 良	D7	左矢印、左折	(NTO)
23	木幡 智彦	D7	右折	(NTO)
24	中野 久	D8	右折×2	CP5-6
25	長谷部 吉紀	D10	左矢印	CP10-12
26	八下田 千恵子	D12	左折	CP10-12
27	古屋敷 浩嗣	D13	左折	CP22-24
28	高橋 雅之	D15	右折	CP1-4
29	岩佐 直樹	D16	右折、 右矢印(D18 用)	CP22-24
30	松本 明子	D18 交差点 (SEA 業務終了後配置)		SEA
31	鈴木 仁	D21	赤白旗、左折	(NTO)
32	下方 純代	B1 TRI-1 フィニッシュ誘導 →各所支援補佐(フリー) (現状は B10 車両誘導) (SEA 業務終了後配置)		SEA sc

モーターバイク(同乗TO2 名を含む)

No	氏名(漢字)	エイジバイク役割	備考	エリート ポジション
1	竹内 史	全体管理、緊急対応、最終走者対応		Driver c
2	野間 秀樹	TRI1 サポート、モーターバイク担当連絡 係、選手監視		Driver sc

3	瀬川 寛	選手監視(同乗者 TO その1とタンデム) B7 新山下ランプ TRI-1 折返対応(追走)	Driver
4	堀田 克行	選手監視(同乗者 TO その2とタンデム)	Driver
5	水野 真之	パラ先頭(1周回、その後選手監視)、全 体最終フォロー	Driver
6	鷺塚 和一	撮影者担当(撮影終了後、選手監視)	Driver
7	玉川 圭介	モーターバイク同乗その1 B7 新山下ランプ TRI-1 折返対応(追走)	CP22-24
8	浅田 雅之	モーターバイク同乗その2	CP10-12

2. 配置別スタッフの人数

()内数字は審判種別

配置	氏名	人数
バイクエリア全体監視・管理	白石俊己 CTO	1
モーターバイク全体監視・管理	竹内 CTO	1
① 山下公園エリアの管理 (山下公園中央口 B-1～山下ふ頭入口付近 B-4)	小原 SCTO 青山(1)、長嶋(1)、 脇屋(2)、生田(2)、 大林(3)、廣實(3)、石戸(3)	8
② 新山下方面エリアの管理 (山下橋付近 B-5～A突堤入口付近 B-11)	中尾 SCTO 福渡(1)、佐藤(1)、 吉沢(2)、中橋(2)、 川井(3)、河野(3)、大谷(3) 塚越(3) 八ッ橋(3)(SEA より)	9+1
③ 山下ふ頭1エリアの管理 (ふ頭の山下公園側:D-1～D-5、D-20～D-21)	小林 SCTO 北野(1)、鈴木(1)、浜山(1)、 下川(2)、 綱島(3)、中深(3)	7
④ 山下ふ頭2エリアの管理 (ふ頭の海側:D-6～D-19)	山田 SCTO 門屋(1)、木幡(1)、 中野(2)、長谷部(2)、 八下田(3)、古屋敷(3)、高橋(3)、 岩佐(3)、松本(3)(SEA より)	9+1
⑤ モーターバイク管理 (同乗 TO3名を含む)	野間 SCTO ドライバー:瀬川(1)、堀田(1)、 水野(2)、鷺塚(2) 同乗者:玉川(3)、浅田(3)	7
⑥ フリー(各所支援補佐)	下方(2)(SEA より)	+1
・ 合計		42 +3

業務詳細・留意事項

1. 共通事項

■ 概要（競技説明会オンライン動画より）

バイク

（詳細アスリートガイドP26～）

* ドラフティングは**禁止**です。

* 緊急車両通行時には、バイクの**一時停止**や**徐行**をしていただきます。

* 途中で競技を止める時には、**最寄りの審判（TO）に声がけし**、**アンクルバンドを渡してください**。
トランジションに戻るときにはバイクを**押して歩道**を使ってください。

* コース設営物の撤収を行うため、**山下公園入口ポイントで12時30分**にコース閉鎖します。
審判（TO）の指示に従ってください。



審判（TO）⇒



■ 事故事例（過去大会）

- ・2021年大会では、パラ TRI1 選手のランフィニッシュ（ホイールチェア）が来るとの連絡でパラのハンドサイクルの周回残の選手を、ホイールチェア選手と間違えて、ランフィニッシュへ誘導してしまった。
- ・2019年大会では、うねりのある段差にハンドルを取られた選手がコース脇に立っていた警備員と衝突し、警備員が救急搬送される事故が起きた。
- ・過去大会で落としたボトルを拾うためコース上で停車し、後ろに向きを変えた選手に後続車が突っ込み、当該選手は後頭部を強打し救急車で搬送される事故が起きた。

■ 事故が起きた時の対応

- ・接触事故や落車、メカトラ（パンクなど）があった場合はすぐに現場へ急行する。
- (1) 当事者の保護と 後続選手を含めた競技の安全確保を最優先とし、ボランティア、応援者や TO が事故に巻き込まれ 2 次被害が発生しないよう誘導する。
- (2) 当該選手及びバイクをコース端に誘導する。
- (3) 競技続行が可能かどうか判断する。
（選手の意思が優先されるが、怪我の度合い等で TO が続行不能と判断する場合もある。）
- (4) 怪我の重軽度によって、以下の対応をとる。
選手への対応はマスク、手袋装着の上、行うこと。
 - ・メディカルテントへ案内する
 - 救急救命士に声をかける。なお、救命救急士は AED などを所持し、マウンテンバイクや徒歩

によりコース沿道で待機しています。(ボランティアに呼んでもらうとよい)

- ・選手の意識がない場合、骨折あるいは多量の出血が認められる場合は直接119番に連絡し救急車を呼ぶこと。その後、無線や携帯にてチーフへ連絡し、指示を仰ぐこと。
(怪我の報告をする際は、①レースナンバー②氏名③症状の詳細④事故の場所を伝える。)
- ・119番へ対応している人の ①氏名②年令③症状の詳細④事故の場所は必須です
- ・その後直ちに事故発生地点、時刻、選手の状態とレースナンバーを確認して大会本部に無線連絡する。

■交通規制

交通規制／7:00～14:00(バイクコースは13:20)

12:30以降は新規に周回コースに入れない。

12:55でバイク競技終了

最後尾にはモーターバイク TO を配置し管理する。

■コース設定(特に山下ふ頭内)

- ・路面状態が悪い箇所は避けるようにコーンを適切に設置し、コースを設定する。
- ・鋭角に曲がる場所には、事前にR部分を付けて曲がり角に減速して入るような設定を施す。

■ペナルティ

適用ルールは以下を参照のこと。

https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf

(バイクパート P 39 ～、ドラフティング関連 P50～)



ドラフティング禁止。ドラフティングゾーンは前走者のバイク前輪先端より**後方10m**。並走の場合もドラフティングとなる。

ドラフティングを注意する場合にはストップさせず、ホイッスル→ナンバーコール → (ブルーカード) ペナルティ宣告 → ペナルティボックス。

定点審判員は該当選手に注意を促し、それでも駄目なら無線あるいは携帯でチーフに時間、場所、レースナンバーを連絡すること。→ チーフより本部に連絡。

ペナルティ宣告は審判長権限とする。

■ドラフティング・キープレフトの対応

- ・ドラフティングか否かは、
「追い抜く意思を持って前に進んでいるかどうか」「故意に並走していないかどうか」
- ・ブロッキングか否かは、
「追い抜いたあともスピードを維持し、追い抜き完了後、キープレフトしたか」
- ・追い抜く時以外はキープレフトを維持しなければならない。左側追い抜きを発見した場合(もちろん左側追い抜きは禁止だが)追い抜いた選手と同時に、これを誘発した「センター寄り走行の選手」にも注意を与える。(安全走行違反の注意)
いずれも、選手をしっかりと観察して、動いて、声を出して、違反行為を制止する。いずれも、選手をしっかりと観察して、動いて、声を出して、違反行為を制止する。
- ・モーターバイクTOおよびモーターバイクに同乗するTO2名が中心に基本対応する。
- ・バイクの流れが試算によると、1選手/9mの時間が最低1時間あり、エイジでは選手の安全確保が最優先で、注意対応が主で、余程悪質なドラフティングやスポーツマンシップに反する次の行動でない限りタイムペナルティは取らないと考える。
⇒注意対象:同じチーム、女性を引っ張るような場合等

■リタイア時の対応

TO はリタイアの意思、レースナンバーと氏名を確認し、選手がはずしたアンクルバンドを回収する。

- ① TO はエリアチーフに口頭で報告し、アンクルバンドを渡す。
- ② エリアチーフは本部に無線で以下を報告する。アンクルバンドはレース終了後、本部に届ける。
 - ・レースNo. ・リタイアの理由 ・救護の要否 ・アンクルバンド回収状況
- ③ チーフは「リタイア選手リスト」を作成し、レース終了後 HR に提出する。
- ④ 自力で帰還可能な選手については、歩道を徒歩にて戻ってもらう。
 - TO が方向を案内する。必要に応じてエマージェンシーブランケットを提供する。

■車両の出庫

山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり。7時までの出庫を原則とするが、遅れる可能性あり。

※ふ頭内事業所の夜勤者が帰宅するが、交通規制開始前までにいきらないことが毎年発生
B4,D1,D21 担当 TO は警備員と協力して誘導する。

■雨天時対応

※危険エリア

B1 折返し、B4 復路下り、D1 曲がり角

※落車多発地点エリアは、メガトラ、ホイッスル、「減速」注意コールとコース幅減少を行い、スリップ落車を防止し安全走行につなげる。(スポーツ推進委員へ協力要請)

※その他、全体的に平坦な高速コースなので、スリップに注意

■撤収時

モーターバイクが最終競技者を追隨する。モーターバイク TO の合図にて撤収作業を実施する。

■メカニック、エイドステーション、メディカルテント

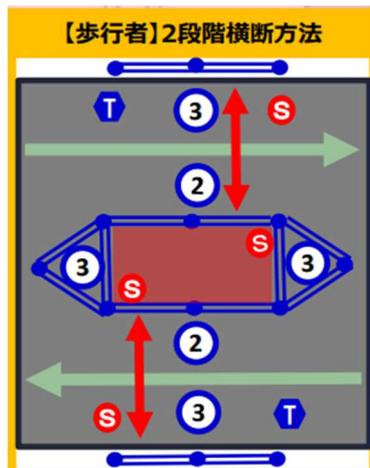
今年は上記についてバイクコースには全てなし。

バイクエイドステーションはなし

■横断路対応

バイクコース上には全部で2箇所の横断路がある。

貯木場入口信号、鷗橋入口信号



いずれも センターライン付近に待機エリアを準備し、安全を確認しながら片車線ずつ横断させる。

基本はTO2名+整理員4名。整理員とコミュニケーションを取って、安全かつ速やかに実施する。

※バイクの流れが試算によると、1選手/9m の時間が最低1時間あり、横断が難しい場面あり。

※待機エリアを現場のコース幅と路面状況を鑑みながら中央部分に設営

2. 各エリアのポイント

警備計画書を参照のこと

https://www.kn-tu.or.jp/2022wtcs_yokohama_to/ag_security-plan_ver0427



■ 山下公園中央口～山下ふ頭入口付近(B-1～B-4) エリアチーフ 小原 SCTO

備品 : 竹ぼうき(3)、トラマガ(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(2)、養生テープ(2)
ビニール袋(25)、軍手(10)、エマージェンシーブランケット(3)

サイネージ : 右 U ターン看板大小(1)、TIMELIMIT(1)、フィニッシュ/周回分岐大小(1)、減速(4)、
右折(1)、左折(3)、右矢印(2)

B1: ・パラ (TRI-1) 選手のラン (ホイールチェア) フィニッシュや緊急時の医療スタッフを乗せたモーターバイク出入口として鉄柵の開閉移動があるため、移動する柵へはバナー設置やタイラップ止めは実施しないように設備担当と調整する。

・パラ (TRI-1) 選手のバイク (ハンドサイクル) フィニッシュの公園入口左折コース設営に注意。

・パラ (TRI-1) 選手のランフィニッシュ対応

ランコース誘導地点のホテルニューグランド前に接近していることを本部まで伝える。その後、鉄柵の移動とトラロープ張りはエリアチーフ (小原 SCTO)、TO が現場スタッフへ指示し行う。山下公園内のパラ (TRI-1) 選手ランコースにおける観客誘導 (横断路対応) を行う。山下公園内ラン TO (A4 地点) にも協力を依頼する。

ラン (TRI-1)

* バイクコースを競技用車椅子で走ります
①折返し、②から公園内に入る 1 周回
5km
* ペナルティボックスはフィニッシュ分岐にあります ★

制限時間

* フィニッシュ : スタート後 2 時間



TRI-1 競技車椅子のフィニッシュ走路

・折返し地点を選手にわかりやすく案内するために、手前に案内板を設置する。
パラ選手にもわかるように低い位置での視認性に注意。TOは「スローダウン」「折返し」のアナウンスを行う。

・折返し後にバイクフィニッシュ/周回の分岐がある。手前に案内板を設置する。

B2: ・乗車後のスタート/周回合流

・走行が安定するよう十分な区間を確保する。衝突を避けるコースづくり

・12:30以降は新規に周回コースに入れず、乗車ライン先にて、カットオフ (DNF) を実施する。

B4: ・早朝、山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり

※ふ頭内事業所の夜勤者が帰宅するが、交通規制開始前までにいきらないことが毎年発生

・山下橋へ向かうバイクと山下橋から下りるバイクが対面になるので、コース設営注意

※ 乗降車ライン付近の設営はトランジション TO が担当するが、フィニッシュ/周回分岐、スタート/周回合流等、安全性を確保できるよう、バイク TO はアドバイスおよび設営協力する

※ 分岐を誤った選手の対応はトランジション TO が担当するが、必要に応じてサポートする

■新山下方面(B-5～B-11) エリアチーフ 中尾 SCTO

備品 : 竹ぼうき(3)、トラメガ(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(1)、黄旗(4)、養生テープ(2)、ビニール袋(25)、軍手(10)、エマージェンシーブランケット(3)、

サイネージ:横断路(4)、横断路内左側通行(4)、右Uターン看板大小(1)、右矢印(1)、減速(2)

B5:・高架で狭いため、TOの配置や落下物の対応に注意

(復路は歩道がなく、塀も低いのでTOは注意)

B7:・横断路対応(貯木場入口信号)

→ イベント会場、商業施設は開店しており横断を要求されることがある。

センターライン付近に待機エリアを準備し安全を確認しながら片車線ずつ横断させる。

横浜ベイホールの HP では 5/15(日)のイベントは青山吉能 BIRTH DAY LIVE「鉄は熱いうちに打て」 オープンが 14 時 30 分～、開演が 15 時。商業施設は10時～営業

B5 担当TOのトイレ休憩をケアするため、時間を決めて交替する。

・エイジパラ TRI-1 のラン(ホイールチェア) [該当者1名]の周回対応

地点 : 神奈川高速出口新山下方ランプ

担当時刻 : 8時40分～9時10分頃

(モーターバイク追走 TO からの随時無線連絡により関係TOは現場配置へ)

担当 TO : [折返し地点前] 中尾 SCTO(T1)+貯木場信号入口から1名(川井さん)(T2)

[折返し地点後合流2名] 白石 CTO(T3)+B5 山下橋上(吉沢さん)(T4)

[モーターバイク追走 TO]野間 SCTO (追走 1;バイク[ハンドサイクル]から)
+瀬川 TO+同乗 TO(玉川さん)(追走2;該当時刻のみ)

業務 : [折返し前地点前]中尾 SCTO がトラメガで案内

(TRI-1 選手誘導とエイジ一般選手にアウトコース走誘導)

[折返し後地点合流]白石 CTO がトラメガで案内(同上)

※この時間の間だけ、トラメガを山下ふ頭用から借用

[モーターバイク追走 TO]追走2は後方から右追い越し(インコース)のエイジ一般選手をアウトコースへ誘導

※コースの混雑状況によっては、追突事故防止の観点から TRI-1 選手には一旦停止をし、安確保をしてから折り返してもらうことも考慮



(上記図はイメージで現場シミュレーションにより配置決め)

B9:・封鎖横断路監視対応(見晴橋入口信号) 現場スタッフともに対応。

B10:・横断路対応(鷗橋入口信号)

→ 上記ほどの往来はないものと想定される。

・**車両誘導監視 (警備計画書 P111 の規制用カラーコーン6の場所)**

***現状は下方 TO 対応**

B11:・折り返し地点で、スローダウンアナウンス。

■山下ふ頭1(D-1~D-5、D-20~D-21) エリアチーフ 小林 SCTO

備品 :竹ぼうき(3)、トラマガ(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(3)、養生テープ(2)
ビニール袋(25)、軍手(10)、エマージェンシーブランケット(3)

サイネージ:右矢印(3)、左折(4)、右折(1)、(工所用矢印(2):設営班が現場配置)

D1:・早朝、山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり

※ふ頭内事業所の夜勤者が帰宅するが、交通規制開始前までに出きらないことが毎年発生

・山下ふ頭入口から急カーブであり、スローダウンアナウンス。(TO を配置)

・線路跡に注意のこと。

・横浜市ふ頭のコーンが10数個有り、撤収時に該当コーンを集めないこと。

D2:・**注意事項 ガンダム方面へのゲート開閉は現在未定。**

<開けられた場合の注意事項>

ゲートの上部分側が応援者や選手の待機所となる可能性があり、一般客も該当場所から山下埠頭に入れることとなり、バス停付近における安全性監視も行う。

D4:・ガンダム下コーナー部分では右折箇所には段差があるのでコース取りに注意

・ガンダム右下コーナー部分ではマンホール左側をコースとする。

D21:・早朝、山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり

■山下ふ頭2(D-6~D-19) エリアチーフ 山田 SCTO

備品 :竹ぼうき(3)、トラマガ(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、養生テープ(2)
ビニール袋(25)、軍手(10)、エマージェンシーブランケット(3)

サイネージ:左折(3)、右折(5)、左矢印(2)、右矢印(1)、減速(4)、
(工所用矢印(3):設営班が現場配置)

D7:・ゲート部分は対面コース部分であり、注意。

また、D10 方向には段差を乗り越える補修がしてあり、事前確認のこと

・埠頭の岸壁近辺部分ではグレーチングが2ヶ所あり、その間をコース設定とするが岸壁から遠い側の段差が小さいグレーチングを乗り越え横断する箇所に注意。

・**岸壁に近いコーナーには、鉄柵が安全性のため設置される。視認性用のバナーは強風のため設置はないので適宜コーン等で対応すること。**

D8:・**岸壁に近いコーナーには、鉄柵が安全性のため設置される。視認性用のバナーは強風のため設置はないので適宜コーン等で対応すること。(こちら側のコーナー奥は大丈夫かもしれない)**

D10:・段差を乗り越える補修がしてあり、事前確認のこと

D16、D17:・キャッツアイ有り。

D18:・基本、交差点まで中央ライン(キャッツアイ有り)の左側の良好な舗装部分を走行。

交差点を過ぎて右側走行となるコース設定を TO で対応(TO を配置)

(現場でベターなコース設定を実施してください)。

※路面状態が悪い箇所は避けるように

コーンを適切に設置し、コースを設定する。

※鋭角に曲がる場所には、

・事前にR部分を付けて曲がり角に減速して入るような設定を施す。

■モーターバイク サブチーフ 野間 SCTO

備品 :ビニール袋(25)、軍手(10)

サイネージ:TO(前後 6)、先導(前後 2)、最後尾(前後 1)

・モーターバイクの待機場所は山下ふ頭内のメディカルテント横

・モーターバイクの運転・同乗者に向けて

オートバイに乗車する者は、誰もがヘルメット、長ズボンおよびサンダル等でない靴を着用すること
オートバイと自転車競技者、車両、歩行者および障害物との安全な間隔を保持すること。

同乗者もUターンや加速時に特段の注意をもって対応すること。

参考資料

World Triathlon Event Organiser's Manual EOM の

TO-ドラフティング禁止のバイク、オートバイの運転者へのインストラクション・・・P238～241

モーターバイク・・・P247

(放送関係 モーターバイク移動・・・P432～434)

を参照のこと

[https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-](https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2020/11/ITUEventOrganisersManual2019.pdf)

[content/uploads/2020/11/ITUEventOrganisersManual2019.pdf](https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2020/11/ITUEventOrganisersManual2019.pdf)



エイジパラ での対応

- ・TRI-1 選手(1名)のバイク(ハンドサイクル)・ラン(ホイールチェア)の追走を行う。
エイジバイク並走時の安全確保のため、及び、B7での折り返し、B1地点で山下公園内へ入る際の鉄柵の移動のコントロールを行うために、無線連絡を適宜行う。
折返し地点 B7に近づいたら、新山下方面エリアチーフ(中尾 SCTO;その際に折り返し地点に居る)に無線連絡する。
- ・モーターバイク追走2(同乗 TO) [*P11参照]は後方から右追い越し(インコース)のエイジ一般選手をアウトコースへ誘導アナウンスを実施。
- ・山下公園中央口 B1 に近づいたら(マリンタワー～ホテルニューグランド前)、ランコース誘導地点 ホテルニューグランド前に接近していることを、レースナンバーと共に、本部および山下公園エリアチーフ(小原 SCTO)に無線連絡する。
- ・鉄柵の移動はとエリアチーフ(小原 SCTO)、TO 及び現場スタッフが実施する。
- ・TRI-1 選手用にペットボトルを用意する(本部で入手のこと)

最終(バイクコースクリア)対応

エイジバイク閉門後(12:30)の最終選手にモーターバイクで付いて、
定点 TO、警備員、整理員に状況を伝達する。

*全選手がバイク競技を終了

3. 業務詳細および留意点

1) CTO、SCTO

- ① オペレーションマニュアルの作成
- ② 人員・機材の手配依頼
- ③ TO への競技運営事項指示伝達

2) エリアチーフ(SCTO)

- ① 各エリアで必要な備品を準備し、各エリアへ持ち込むこと。また競技終了後持ち帰ること
- ② 各エリアの TO 出欠状況を把握し、チーフへ報告すること。

3) 担当 TO

- ① 選手誘導・安全確保
 - ② 緊急車両の導線確保(本牧ふ頭内災害発生時には消防車誘導あり)
 - ③ レースナンバー表示の確認
 - ④ 一般客誘導・安全確保・大会スケジュール説明
ポイントに観客等の横断路がある場合には、観客や車両を横断させるかどうかの判断等は TO が行う。横断開始／中断の連携方法を決めておくこと。
 - ⑤ コース設営修正(業者が設営したものを競技観点で修正)
 - ⑥ 警察官、警備員、整理員、ボランティア等スタッフとの意思疎通を行う。
 - ・ 警察官→信号操作
 - ・ 警備員→一般車両の交通誘導
- ・ ボランティア(スポーツ推進委員)→沿道警備、観客誘導、案内
 - ・ 整理員→交差点などの通行人、観客の誘導

ホイッスルの使用は緊急時のみとし、旗を使用する。
(近隣住民からの苦情が多数寄せられている。)

その他

1. 備品一覧

NO	備品名	数量	備考
1	竹ぼうき	12	各エリア(4)×3本;コース清掃
2	トラメガ	3	山下公園・新山下・山下ふ頭エリア(3)×1個 ;選手への注意・指示等
3	コーン連結用テープ (バナーテープ)	2	周回地点での利用 (設営班で用意とのこと)
4	ガムテープ(白、赤、黄1組)	8	各エリア(4)×2組 ;コース方向視認性を高める、注意喚起他
5	赤白旗	7	車両誘導他
6	黄旗	4	横断路での利用
7	養生テープ	8	各エリア(4)×2組;コース補修部への利用他
8	ビニール袋	125	落下物回収用、清掃用
9	エマージェンシーブランケット	12	リタイア選手用(各エリア(4)×3個)
10	軍手	50	コース設定用
11	矢印看板	5	コースサイネージ (設営班が用意。工事中看板)

2. 案内板の設置

	案内板	数量		使用場所
1	周回分岐看板 大小各1	大小 各1		山下公園前(B-1)
2	合流注意	2枚		山下公園前(B-2,B-3)
3	TIME LIMIT	1枚		山下公園前(B-1)
4	右矢印	7枚		山下公園2(B-1,B-3) 新山下方面1(B-11) 山下ふ頭内4 (D-2、D-3×2,D-18)
5	左矢印	2枚		山下ふ頭内2(D-7,D-10)
6	右折	7枚		山下公園1(B-3) 山下ふ頭内6(D-4,D-7,D-8 ×2,D-15,D-16)
7	左折	10枚		山下公園3(B-3,B-4×2) 山下ふ頭内7(D-1,D-4,D-7,D-12,D-13,D-21×2)

8	Uターン看板	大小 各2		周回地点(山下公園 B-1、A 突堤入口 B-11)
9	減速	10 枚		山下公園 4、折り返し点 2(B- 10,B-11) 山下ふ頭内 4(D-10,D-15,D- 16,D-21)
10	段差	6 枚		山下ふ頭内適宜
11	モーターバイク TO (バイク前部、TOの背中に つける)	前 6 (A4 版) 後 6 (A3 版)		モーターバイク用
12	先導 (バイク前部、TO 背 中に着ける)	前 2 (A4 版) 後 2 (A3 版)		モーターバイク用
13	最後尾 (バイク前部、TO 背中に着ける)	前 1 (A4 版) 後 1 (A3 版)		モーターバイク用
14	横断路	4 枚		貯木場入口 2、鷗橋入口 2
15	横断路	4 枚		貯木場入口 2、鷗橋入口 2

3. 参加人数の内訳

カテゴリ	性別	スタートリスト数
スタンダード	男子	1071
	女子	173
スプリント	男子	223
	女子	61
リレー	—	25 組
パラトライアスロン	—	23 名(ガイド 9 名を除く) TRI-1 : 1 名, TRI-2 : 4 名 TRI-3 : 4 名、TRI-4 : 3 名 TRI-5 : 2 名、TRI-6 : 9 名
合計		1575 名

*2022年4月14日現在

WTCS 横浜の HP より

<http://yokohamatriathlon.jp/wts/startlist.html>



別紙A:コースマップ
 WTCS 横浜の HP より
https://yokohamatriathlon.jp/wts/course_age.html



・エイジグループ



・パラトライアスロン



別紙B: バイクコースタイムテーブル

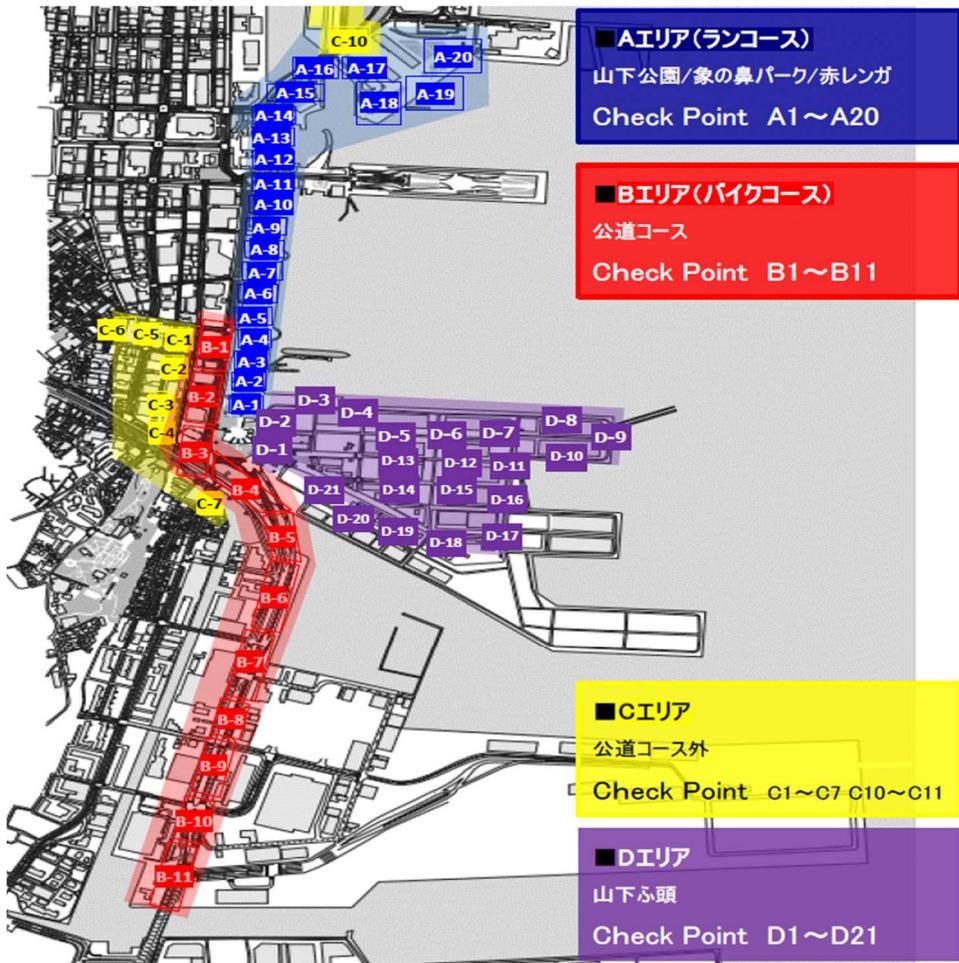
ラップタイムシミュレーション【エイジバイク】



エイジBIKE① (START&FINISH 地点)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
START	7:27:00	7:42:00	8:22:00	11:07:00	11:42:00	11:57:00
2 Lap	7:38:01	8:02:00	8:32:00	11:24:00	11:52:00	12:14:00
3 Lap			8:42:00	11:41:00		
4 Lap			8:52:00	11:58:00		
5 Lap			9:02:00	12:15:00		
Final Lap	7:49:02	8:22:00	9:12:00	12:32:00	12:02:00	12:31:00
FINISH	7:59:50	8:41:12	9:17:25	12:48:53	12:10:01	12:50:12
エイジBIKE② (山下ふ頭出口)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
First Lap	7:32:27	7:51:48	8:26:54	11:15:36	11:46:54	12:06:48
2 Lap	7:43:28	8:11:48	8:36:02	11:32:36	11:56:02	12:23:48
3 Lap			8:45:10	11:49:36		
4 Lap			8:54:18	12:06:36		
5 Lap			9:03:26	12:23:36		
Final Lap	7:54:29	8:31:48	9:12:34	12:40:36	12:05:10	12:40:48
エイジBIKE③ (A突堤手前返し地点)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
First Lap	7:34:40	7:55:48	8:28:54	11:19:06	11:48:54	12:10:48
2 Lap	7:45:41	8:15:48	8:38:02	11:36:06	11:58:02	12:27:48
3 Lap			8:47:10	11:53:06		
4 Lap			8:56:18	12:10:06		
5 Lap			9:05:26	12:27:06		
Final Lap	7:56:42	8:35:48	9:14:34	12:44:06	12:07:10	12:44:48
エイジBIKE④ (旧ホテルニューグランドホテル前折り返し)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
First Lap	7:37:30	8:00:54	8:31:27	11:23:35	11:51:27	12:15:54
2 Lap	7:48:31	8:20:54	8:40:35	11:40:35	12:00:35	12:32:54
3 Lap			8:49:43	11:57:35		
4 Lap			8:58:51	12:14:35		
5 Lap			9:07:59	12:31:35		
Final Lap	7:59:32	8:40:54	9:17:07	12:48:35	12:09:43	12:49:54

4月9日版

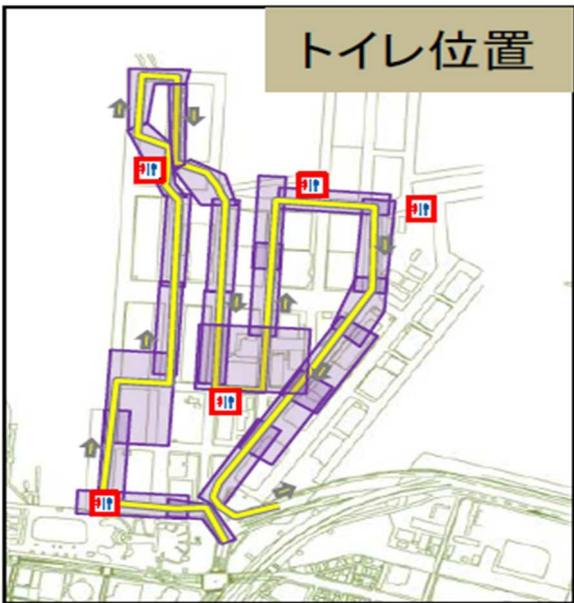
別紙C: エリア詳細



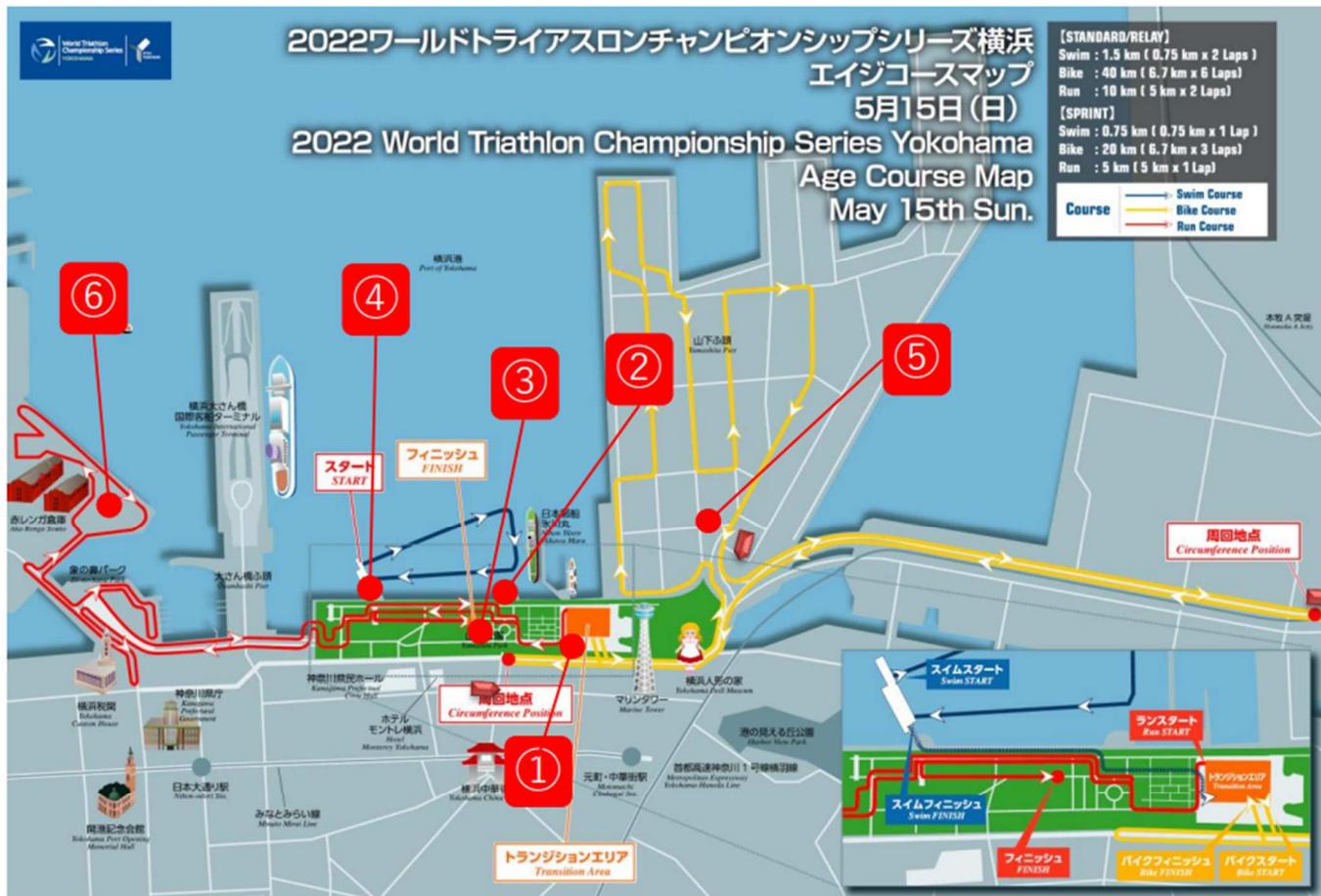
別紙D: 案内板設置箇所



別紙E:トイレ配置図



別紙F:メディカル配置図



別紙G:コース写真一部

B1 : 山下公園中央口 折返し



B2 : トランジ出入口乗車ライン後合流



B4 : 山下橋 曲がり角



B4,5 : 橋への登り口は対面通行



B7 : 新山下ランプ (TRI-1 PTWC 折返し)



B10: 鷗橋入口信号



B11 : A 突堤入口 折返し



D1 : 山下ふ頭に入る 左折



D2 : 山下ふ頭バス停前



D3 : ガンダム方面への直線(左側スペース有り)



D4 : ガンダム左下コーナー



D4: ガンダム右下コーナー



D7 : ゲート 対面通行箇所



D7: グレーチング箇所(曲がり角)



D10: 段差部分



D17: センターラインにキヤッツアイ



D21: ポールの向こう側が D21 エリア



その他参考資料

- ・WTCS横浜のHPより
エイジアスリートガイド

<https://yokohamatriathlon.jp/wts/pdf/2022AG.pdf>

